



英語のジョーク宅配便

Vol. 317 May 23, 2016

OUR MISSION STATEMENT

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言うこと」と言います。これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。

「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。

地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club=JLC) 代表・宮本倫好

- 本紙は、原則として、毎週月曜日に配信します。
- 執筆者は右の五名の本会会員です。相原悦夫、岡田茂富、田村公雄、土屋政雄、豊田一男

□ ■ 本日のお届け品: ちびのジョーニー (3)



寺子屋

Teacher: "Anyone who thinks he's stupid may stand up!"

(Nobody stands up.)

Teacher: "I'm sure there are some stupid students over here!!"

(Little Johnny stands up.)

Teacher: "Oh, Johnny you think you're stupid?"

Little Johnny: "No... I just feel bad that you're standing alone...."

【和訳】

先生: 「自分がばかだと思ふ者は立ちなさい」

(誰も立ち上がりません。)

先生: 「まちがいなく、この教室にはばかな生徒がいるはずです！」

(ちびのジョーニーが立ち上がります。)

先生: 「あら、ジョーニー、あなたは自分がばかだと思ふのね？」

ちびのジョーニー: 「いえ、違います…。立っているのは先生だけだと悪いと思っただけです…」

【コメント】

そうです、ちびのジョーニーはいつも正しいのです。そんなあほな質問をする先生はまちがいなくばかですよ。ところで、この先生は男性でしょうか、それとも女性？

- 担当は、岡田茂富でした。